

同志社創立150周年記念事業(大学事業)

スポーツが切り拓く 未来社会

～同志社大学におけるスポーツの意義～

同志社創立150周年を迎えるにあたり、「スポーツの社会的価値」および「同志社大学におけるスポーツの意義」を再考するシンポジウムを開催いたします。本シンポジウムでは、基調講演と2部構成のパネルディスカッションを通じて、スポーツ界の有識者や著名人をお招きし、「スポーツの社会的意義」や「同志社大学におけるスポーツの教育的・社会的意義」について議論を深める機会とします。

基調講演

教育におけるスポーツの位置づけ(仮題)

原 晋 氏

青山学院大学 地域社会共生学部教授、陸上競技部監督



原 晋 氏

第1部：パネルディスカッション1

大学におけるスポーツの価値とは何か？

【パネリスト】

原 晋 氏

小原 克博 学長

【コーディネーター】

竹田 正樹

同志社大学スポーツ健康科学部長
スポーツ健康科学研究科長



小原 克博



竹田 正樹

第2部：パネルディスカッション2

大学における スポーツ環境を 考える



安久 詩乃 氏

株式会社堀場製作所、
2022年アーチェリーワールドカップ
第3戦パリ大会 女子リカーブ個人優勝



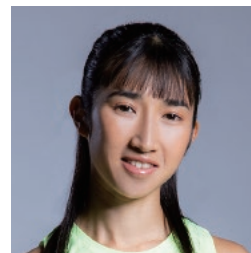
朝原 宣治 氏

大阪ガス陸上部副部長、
2008年北京オリンピック
(4×100mリレー) 銀メダリスト



林 敏之 氏

NPO法人ヒーローズ会長、
元ラグビー日本代表キャプテン



田中 希実 氏

ニューバランス契約アスリート
(陸上中長距離選手)、
東京2020・パリ2024オリンピック
陸上1500m・5000m日本代表

【コーディネーター】

飯田 健

同志社大学学生支援センター所長

総合司会：榎 太一 ハリス理化学研究所専任研究所員(助教)

2025年 **3.19** [水] 17:00～19:30 (受付開始16:30)

開催場所 同志社大学今出川校地 室町キャンパス 寒梅館 ハーディーホール



主催：同志社大学

*合理的配慮が必要な方は、2月28日(金)までにご連絡ください。ご要望内容を検討のうえ出来る限りの対応をさせていただきます。
*お問い合わせ：同志社大学スポーツ支援課 (E-mail) jt-sport@mail.doshisha.ac.jp

入場無料
事前申込不要

どなたでもご自由にご参加できます

[定員700名]



● 総合司会：榎 太一 ハリス理化学研究所専任研究所員(助教)

17:00 開会の挨拶——小原 克博 同志社大学長

17:05 基調講演 (25分)

教育におけるスポーツの位置づけ(仮題)

原 晋氏 青山学院大学地域社会共生学部教授、陸上競技部監督

17:30 パネルディスカッション1 (50分)

大学におけるスポーツの価値とは何か?

[パネリスト]

原 晋氏、小原 克博 学長

[コーディネーター]

竹田 正樹 同志社大学スポーツ健康科学部長・スポーツ健康科学研究科長

18:20 休憩 (15分)

18:35 パネルディスカッション2 (50分)

大学におけるスポーツ環境を考える

[パネリスト] ※アルファベット順

安久 詩乃 氏

株式会社堀場製作所、
2022年アーチェリーワールドカップ
第3戦パリ大会 女子リカーブ 個人優勝

朝原 宣治 氏

大阪ガス陸上部副部長、
2008年北京オリンピック
4×100mリレー 銀メダリスト

林 敏之 氏

NPO法人ヒーローズ会長、
元ラグビー日本代表キャプテン

田中 希実 氏

ニューバランス契約アスリート(陸上中長距離選手)、
東京2020・パリ2024オリンピック陸上
1500m・5000m日本代表

[コーディネーター]

飯田 健 同志社大学学生支援センター所長

19:25 閉会挨拶——八田 英二 学校法人同志社総長・理事長

基調講演内容

青山学院大学地球社会共生学部教授であり、陸上競技部監督の原晋氏をお招きし、ご講演をいただきます。原氏は就任後、低迷していたチームを数年で全国トップレベルの競技力へと引き上げ、箱根駅伝をはじめ多くの駅伝大会において優勝を果たしました。その卓越した成果により、大学スポーツを日本のスポーツの社会的基盤として強化し、その意義を広めておられます。原監督の指導方針である「選手の自主性を尊重する柔軟なスタイル」は、同志社大学が掲げる「人間形成の場としてのスポーツ」「多様性の尊重」「競技と学業の両立」という理念と深く共鳴しています。本講演を通じて、本学のスポーツ活動における新たな視点や示唆を得られることを期待しています。

